

# 総 務 係

## 1 固定資産評価審査委員会

### (1) 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員 長	竹 田 良 昭	23. 10. 1～26. 9. 30
		26. 10. 1～29. 9. 30
委員長職務代理	加 藤 眞 司	23. 10. 1～26. 9. 30
		26. 10. 1～29. 9. 30
委 員	佐 藤 正 明	24. 10. 1～27. 9. 30

(2) 会議開催回数 2回

(3) 審査回数 0回

(4) 審査案件 0件

## 2 式典及び表彰

### (1) 式典

福生市表彰式

日 時 平成 26 年 7 月 5 日 (土)

場 所 福生市民会館小ホール (つつじホール)

内 容 市民並びに都及び市の関係者等を招待し、表彰及び福生第二中学校吹奏楽部の演奏を行った。

### (2) 表彰条例に基づく表彰

一般表彰

氏 名	対 象 理 由
加 藤 美 子	教育委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
出 澤 喜代子	社会福祉協力委員 (民生委員・児童委員) として多年にわたり市行政に貢献した功績
酒 井 敏 子	社会福祉協力委員 (民生委員・児童委員) として多年にわたり市行政に貢献した功績
岡 村 秀 人	予防接種医として多年にわたり市行政に貢献した功績
風 間 富 夫	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
清 水 愛 子	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
池 田 益 男	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
西 村 要	廃棄物減量等推進審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
緑 川 光 男	保護司として多年にわたり市行政に貢献した功績
貫 井 長三郎	廃棄物減量等推進員及び消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
笹 本 哲 夫	保護司及び消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
西 川 隆 史	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績

氏 名	対 象 理 由
岡 部 祐 人	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
宮 崎 哲 夫	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
山 中 正 巳	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
石 井 孝 明	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
永 岡 和 則	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
高 波 徹	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 林 寛 之	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
山 中 庸 光	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 澤 元 希	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
松 本 卓 也	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
坂 本 圭	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
本 橋 龍 一	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
佐 藤 友 久	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 徹	市行政の重要性を深く認識し、古民家及び多額の現金を寄附した行為
吉 村 大三郎	市行政の重要性を深く認識し、古民家及び多額の現金を寄附した行為
吉 村 徳司郎	市行政の重要性を深く認識し、古民家及び多額の現金を寄附した行為
吉 村 春 彦	市行政の重要性を深く認識し、古民家及び多額の現金を寄附した行為
栗 原 一 郎	市行政の重要性を深く認識し、絵画を寄附した行為

※ 敬称略

### 3 平和祈念事業

平和のつどいの実施

日 時 平成 26 年 8 月 17 日（日）午後 1 時 30 分

場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）

企画委員 菅井憲一氏 高橋桂子氏 清水信作氏 田村栄義氏 小林歌子氏

参加者 238 人

内 容 「市民が語る福生 語り継ぐ昭和」

◎ 講 演 「お不動さまと停車場」～福生駅前の歴史～

講演者 森田治男氏

◎ 演 奏 「みんなで歌おう昭和の歌」

出 演 ダイナマイト・ミキ氏

### 4 統計

#### (1) 工業統計調査

我が国の製造業の姿や製造活動の状況を明らかにすることを目的として、平成 26 年 12 月 31 日現在で、製造業に属する事業所（国に属する事業所及び従業者 3 人以下の事業所を除く。）を対象に従業者数、製造品出荷額、原材料使用額等を調査した。

◎ 調査対象事業所数 47 社

(内訳) 従業者 30 人以上の事業所（甲調査） 8 社

従業者 4 人以上 29 人以下の事業所（乙 1 調査） 39 社

## (2) 建設工事統計調査

### ア 建設工事受注動態統計調査

公共機関及び民間から発注された建設工事の量、構造及び地域分布の動向を毎月調査する。

前々年度における完成工事高が1億円以上である建設業者のうち、完成工事高、規模別及び種類別に層化抽出したものについて、国土交通大臣が指定した。

◎ 調査対象事業所数 2社

### イ 建設工事施工統計調査

建設工事及び建設業の実態を明らかにすることを目的として、1年間に行われた建設工事の完成工事高、受注高、兼業売上高等について調査した。

◎ 調査対象事業所数 27社

## (3) 全国消費実態調査

我が国における家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、家計の構造を「所得」、「消費」及び「資産」の3つの側面から総合的に把握することを目的としている調査。二人以上の世帯については、平成26年9月、10月及び11月の3か月間、単身世帯については、10月及び11月の2か月間調査を実施した。

◎ 調査対象世帯数 24世帯（一般世帯22、単身世帯2）

## (4) 平成26年経済センサス - 基礎調査及び平成26年商業統計調査

### ア 経済センサス - 基礎調査

我が国のすべての産業分野における事業所及び企業の従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種統計調査実施のための母集団情報を整備することを目的として実施している調査。平成26年7月1日現在で調査した。

◎ 調査対象事業所数 1,961社

### イ 商業統計調査

卸売業・小売業を営む事業所を対象として、従業者数や商品販売額等を把握することで、我が国の商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施している調査。平成26年7月1日現在で調査した。

◎ 調査対象事業所数 390社

## (5) 2015年農林業センサス

我が国の農林業行政にかかる諸施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備し、農林業の実態を明らかにすることを目的に、平成27年2月1日現在で、農林業関係者を対象に、世帯の構成と就業構造、経営耕地面積、山林面積、農業労働力、林業労働力等について調査をした。

◎ 調査対象客体数

調査客体数 115件

農林業経営体数 28件

(6) 国勢調査調査区設定事務

平成 27 年国勢調査の実施に先立ち、国勢調査員の担当区域を明確にし、調査の重複・脱漏を防ぎ、もって調査を円滑に実施することを目的とし、併せて、調査結果の集計の地域単位に資すること及び各種調査の実施の基礎資料を得るため調査区を設定した。

◎ 設定時期 平成 26 年 10 月 1 日現在  
設定調査区数 498 調査区

5 自衛官募集事務

(単位：人)

区 分	適齢人口	応募者数	入隊者数
男	3,388	31	3
女	3,018	4	1
合計	6,406	35	4

※ 適齢人口…平成 27 年 3 月 31 日現在の 18 歳から 26 歳までの人口